

第1回授業アンケート結果(各項目の学校平均)の考察

資料②

内容	R元,7	R元,12	R2,7	(今年度の7月と昨年度7月との差で)考えられる要因	昨年7月との差 ×100
	A	B	C		C-A
1. 私は授業中、先生の話聞き、ノートやプリントを書いたり、実技をきちんとしている。	3.4	3.56	3.58	・授業担当者が、生徒に対して「授業中にしなければならないこと」をしっかりと指示を出し、生徒はその指示を理解し、授業を受けている。 ・生徒は、4月・5月の臨時休校後の久しぶりの授業の大切さを意識し、授業に臨んでいる生徒が少しずつ増えている。	18
2. 私は授業中、携帯・居眠り・私語をしていない。	3.37	3.45	3.55	・授業担当者だけでなく、巡回指導の教員の目も行き届き、生徒は授業に集中できている。 ・授業担当者が、分かりやすい授業づくりに取り組み、生徒は集中して授業を受けやすい。 ・授業担当者がプロジェクターを上手く活用し、生徒の授業内容の理解につながっている。	18
3. 先生はわかりやすく説明してくれる。	3.35	3.51	3.48	・授業担当者は、4月・5月の間テレワーク等の教材研究を十分に行い、生徒の実態に即して分かりやすい言葉で、説明することを心がけている。 ・授業担当者は、教えている内容を生徒が理解しているかどうかを確かめながら、授業を行っている。	13
4. 先生は毎時間、授業の目標や大切なポイントを説明してくれる。	3.38	3.52	3.53	・授業担当者は、授業の目標や大切なポイントを、黒板に掲示する等、分かりやすくしている。また生徒は、その目標やポイントをしっかりと聞いて、授業を受けている。	15
5. 先生は視聴覚教材など、色々な教材を工夫して授業を行っている。	3.24	3.45	3.51	・授業担当者がプロジェクターの使用方法を習得し、活用することができ、生徒の授業内容の理解につながっている。 ・教員は、授業見学週間等で、教員同士、新しいアイデアや意見を出し合い、他の教員の意見等を参考にすることが増え、各教員の授業力向上に結び付いてきた。	27
6. 先生は授業中してはいけないこと(携帯・居眠り・私語等)をしている生徒に対し注意をしている。	3.34	3.48	3.52	・授業規律について、各教員が高い意識を持っており、授業に集中できていない生徒に、全教員が注意をするようにしている。 ・生徒が、授業中に携帯電話を使用しないように、授業担当者や巡回指導の教員の指導が行き届き、徹底できている。	18
7. 先生は生徒に質問をしたり、生徒の意見を聞くなど、授業の中で生徒とコミュニケーションを取っている。	3.32	3.48	3.54	・授業担当者は、生徒とキャッチボールをしながら授業を展開しており、生徒が授業中に発言しやすい雰囲気を作ることで、生徒が積極的に発言している。	22
8. 授業に、興味・関心をもつことができたと感じている。	3.09	3.34	3.31	・授業担当者は、生徒が興味・関心を持つように、時間をかけて指導案を作成し、分かりやすく授業を行っている。それにより、生徒は分かる楽しさを知り、授業を受けることに意欲的になってきている。	22
9. 授業を受けて、知識や技能が身に付いたと感じている。	3.07	3.36	3.31	・生徒は、休校後の授業で、定期テストの回数が減る分、授業の大切さをより意識して、授業に対して意欲的になっている。 ・授業担当者が、生徒の小さな成功を認め、生徒の向上心が上がるように指導している。	24